

2011- 6月 みっちゃんの日記

2011年 5月 4月 3月 2月 1月

[INDEXに戻る](#)

<p>6/30 木 ☀️</p>	<p>●大和郡山の浄化センターにあるフラワーパークに行ってきました。ここはホテル誘致でつぶされた県営プールがくるためにフラワーパークが移転する計画が上がっているところで10時の約束がカーナビに電話番号を入れて信頼していたら市役所に行くことになってしまい浄化センターの番号に入れ替えて何とか到着。少し遅刻です施設は老朽化していましたが、花壇は手入れがされて、100年に一度しか咲かないような竜舌蘭という珍しい植物もありました。園芸教室や実習棟など多くの方に利用されていますここでの機能が果たせるような内容で移転すべきだと感じました</p>  <p>●午後から自治会の婦人部主催のおしゃべり会が開かれました。毎年10万円が自治会から婦人部財政に入りますが、今回は東日本の震災の義援金に寄付、その代わりに300円の会費でお菓子をつまんで懇談会。ご近所なのになかなかゆっくりお話しする機会がなく、またこんな会なら開いてほしいと言う声もありました日舞の先生もいて綺麗なお辞儀の仕方も教えてもらいストレッチ体操や私も手遊びなどをさせてもらいました住宅リフォーム制度も話題になりました。普通なら、女性の平均寿命が長いので、年上のご主人結婚していれば人生の最後かなりの時間一人で過ごすことになり、結局地域でみんな仲良くしておくことがいづれ将来のためになります</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新聞の集金 ●福島の子供の尿から放射性物資が確認されたとのこと、心配していたことがどんどん進行しています ●明日の委員会の質問の準備 	 <p>エゴマのとり</p>  <p>展示室</p>  <p>屋外作業室</p>  <p>棚田</p>
<p>6/29 水 ☀️</p>	<p>●箸尾駅前早朝宣伝 八尾議員と行いました。ドリンク剤ときゅうりの差し入れをいただきました。駅員さんに省エネで電車の本数を減らすのか聞きましたら電灯とつけないなど節電の努力をすることになっているそうです</p> <p>●市町村焼却炉の焼却灰の放射能値を測定してほしいと県に要望を行いましたが、国から指導がなく、そこまでの必要を感じていないとのこと</p> <p>●県議会 太田あつし議員が一般質問を行いました、地元の声や要望をよく整理したわかりやすい、質問でした。太田議員は救急医療問題で具体例をあげて質問。休日夜間診療所が機能していないことで地域の2次輪番の救急受け入れがいっぱいになって本来機能が果たせない。原因は、医師看護師不足にあるので、県に対して支援を求めました。知事は1次救急は市町村。医師が少なくても救急を受け入れているところがある。当直が一人でも、院長が必要な医師を呼び出すことで救急病院の機能が果たしているところがあると答弁。さらに救急患者を受け入れないのに看板を出すのは罪ではないかと答弁しました。奈良県の医療の本格的な改革を進める上で地域の第一線の医療機関との連携が不可欠ですが先が思いやられます。</p> <p>●地方税法の改正案が国会の可決を受け提案され6月30日が日切れのため本会議で議決、日本共産党はその中に金持ち優遇の議案が含まれているので反対しました</p>	 <p>キャベツが出来ました</p>
<p>6/28 火 ☀️</p>	<p>●梅雨明けになったようです</p> <p>●県議会一般質問 和田議員(元気クラブ)、猪奥議員(民主党)新人が質問に立ちました。奥山議員と3名です猪奥議員の質問は関西広域連合についてパートナーシップ制を取った支援と奈良県の違いを取り上げていました県営住宅に被災者がこられたときに電灯がなくNPOが後で届けた問題を挙げて被災者の対場に立っていないかという議員と、支援の役割分担という知事との議論聞きながら支援する目線をどこにおくのかの違いかと聞かせていただきました。よく調査した質問でした</p> <p>●東京都の焼却灰からセシウムが検出されたとの報道を聞きました奈良県も調査していく必要を感じました</p> <p>●河合診療所友の会世話人会 公共交通でもっと利便性のいいものということが議論になりました。移動の問題はどこで</p>	

			も取り組んでいますが効果が上がるのは難しい問題があります	
6/27	月	☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●大輪田駅前で馬場ちえこ議員、河合支部のかたも参加して早期宣伝。原発からの撤退のピラ、プラスターなども用意して行いました。久々の宣伝。元気よく行いました ●赤旗の集金 ●議会運営委員会 ●本会議、代表質問、中村議員の食肉流通センター問題、競輪問題が今後県政のあり方をめぐって議論になっていくと思います ●赤旗の購読を議長にお願いしました ●新入党者教育 新しく入っていただいた2名の方で行いました。「仕事場では暑さのために、今日も倒れる人が出たと言うことです。いろいろ不満はあっても年齢で雇ってもらえない。仕事はきついが雇ってもらえるだけでありがたい。明日どう暮らすかがせいっぱい」「ひるから仕事が休みになり、友人に頼まれたことを手伝っている」と厳しい現実を語ってくれました 	
6/26	日	☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●部屋の片付け 全部捨ててすっきりと思って片付け始めましたが、右から左の動いたけのよう ●葛城北民主商工会第16回がグリーンパレスで開かれて参加しました挨拶をさせていただきました ●日本共産党広陵支部総会、よく準備された議案書に基づいて報告討論が行われました ●河合町馬場議員と入党のお勧め 2件訪問、1件は応援はさせていただきますとのこと、もう1件は力を貸してくれと言われることはまだ役に立つことができるということでありありがたいこと、考えさせてもらうとのこと ●生活相談 フラワーパークのことで要望をいただきました。現在さまざまな団体が利用していますまた寄せ植えなどの取り組みもきめ細かくしてそのような機能が新たなところで十分出来るようになるのか、また今の場所は交通の利便性がいいところですが馬見公園になったときにどうなるのかなど心配されていました 	
6/25	土	☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●とにかく暑い コーラスに行ってきました、君を乗せて。母さんからの贈り物、町歌っていると暑さも忘れず ●被災地支援全県交流会に参加 20日から行った人たちは、放射能の測定を行ったと聞きました。どこでも好評でここを測ってほしいという依頼がたくさん寄せられたそうです。公園では滑り台の降りたところがくぼ地のためほかよりも高い放射線量が測定されたそうです、また地面を少し掘って計ったところでも高い値が測定されています どこでも多くの声を聞いてほしいと言うことで、これまでためていたことをいっぱい話してくれるそうです。 福島原発の汚染水がもうすぐ満杯になってきるとのこと原発問題はますます深刻化しています 	
6/24	金	☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●第2浄化センターに、八尾議員と行ってきました 放射性ヨウ素は半減期間が8日間のため、ほとんど検出することはなく、原因は不明。福島原発からのものであれば、水素爆発は事故直後であり12サイクルもたっており検出されるとは考えにくい。甲状腺の治療で使われたものが水の解けやすい性質があるので尿に混ざって汚泥から出たかも知れないとのことでした。 大阪市の汚泥はセシウムが検出されていますが奈良県は検出されずと言うことです。しかし一般に検査結果は問題がない場合に検出されずと出てくるのでまったく0かごくわずかかは不明これまで下水汚泥の放射線の測定をしたことがないのでわからないと言うことです 問題がないと言うことは何の問題がないのか 本当に問題はないのか 汚泥処理としては通常の処理が行われるとのこと。埋め立て処分が行われます ●小出裕章氏の原発のうそと言う本を買ってきました。安全な被爆量は存在しないと言う本の帯のメッセージに惹かれました。本屋さんで売れ行きNo.1です ●議会運営委員会 ●本会議 代表質問。山村さほ議員が質問。原発問題、被災者救援で無駄を削れと京奈和自動車道路やりニア問題、広域消防の問題、奈エア病院立替問題など本質を鋭く質問知事の答えが時間を急ぐあまり棒読みで、よく聞き取れないこともあり他の議員からももっとわかるようにと意見が出ていました 答弁の中で奈良県でエネルギーの中長期計画を策定しようと考えていることを明らかにしました 	 <p>第2浄化センター</p>
6/23	木	☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●今日も暑い 衣類の入れ替えで汗だくになりました ●議案調査 食肉流通センターのことを伺いにセンターに行ってきました、今日はせりがあったそうです ●事務所で会議 奈良から電車で箸尾駅まで来てくれました、今までは奈良から五位堂まで電車だったため 	

		<p>遠かったけれど田原本で乗り換えればいいからとても便利になったと喜んでいただきました</p> <ul style="list-style-type: none"> ●赤旗のお勧めに行きましたが残念でした ●下水道汚泥の放射生物質が全国的な問題となり大阪でも検出とのことだったため県でも測定するように申し入れていましたところ本日新聞で地元広陵町の第2浄化センターの汚泥から放射性ヨウ素を1キロあたり38.7ベクレル検出されたことが報道されていました。奈良県では第1浄化、宇田川浄化センター、吉野川浄化センターでも検査しましたがほかは検出されなかったとの事、食品安全基準は300ベクレルであり問題ないとのこと第2浄化センターに行ってきましたが、わかる方が不在で明日行ってみることにします 	
6/22	水 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●五位堂早朝宣伝 八尾議員と ●肥田舜太郎さんの内部被爆に向き合えと言う赤旗の記事が印象的です。自然界の放射能は人類が長い年月かけて適応することが出来たが原発や核兵器など人工的に作り出したものは未知のもの。体内に取り込まれたものは濃縮され細胞の新陳代謝を妨げそのエネルギーは酸素や水素分子の化学反応の100万倍もあるとされているそうです自ら被爆者として医師として原爆症を政府に認めさせるためにがんばってきた方だからいっそうの重みがあります ●今日は今年1番の暑さとなりました。じっとしていても汗がいっぱいです。今年の省エネが思いやられます。テレビで全国1暑い自治体の取り組みを紹介していました。ホットスポットならぬクールスポットで公園や川、プラネタリウムなど涼しく過ごせるところを紹介しているとのこと。これもひとつのアイデアです ●議案調査 ●林業基金、高畑の奈良土連会館にあります、初めていかせていただきました ●農業振興公社県庁で説明を伺いました 	
6/21	火 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●夜中豪雨で心配しましたが、特に被害も聞いていません ●議会運営委員会 ●県議会開会日 ●議案の調査 奈良競輪が赤字になり1億3000万円ほど競輪特別会計の今年度予算から繰り入れになっています 戦後自治体財政がなかった時代に儲けを自治体に入れる目的で自治体にだけ認められた公営ギャンブルですがどこも先細りになってきています。大津競輪が閉鎖しました。大津の市会議員さんにも意見を聞かせていただきました、 	
6/20	月 🏰	<ul style="list-style-type: none"> ●各派代表者会議 ●議会運営委員会、質問の順番のくじ引き、5名の3会派でくじ引き元気クラブ、共産党自民改革の順番です。山村さちほ議員が24日4番目4時過ぎの予定です 太田あつし議員が29日の2番目2時ごろから予定となりました ●奈良県でも保健環境センターにて地上1メートル地点の放射性物質の測定をしているそうです ●第3回経済活性化セミナー。第4回奈良県ビジネス大賞の表彰式が新公会堂で開かれました。経済労働委員会になったので何でも学んでいこうと申し込んでいたものです ●大賞は大淀町のヨシリツ株式会社ラキューと言うブロックを発明されたところでした。他5社が受賞しました ●講演はコマツの経営構造改革、強みを磨き弱みを改革と題して、コマツ取締役会長 坂根正弘氏でした。坂根氏は赤字から立て直して世界の建設機材のコマツにされた方で自信にあふれ内容も興味深いものでした。20世紀と21世紀の時代の変化をコマツの機械で日米欧が世界の貿易の8割閉めていた時代から、今では中国アジアの国々に広がっているという点。地球温暖化の政府の委員もされていますが3年間の間毎年環境大臣が変わっている原発については安全な原発と言うご意見でした。 奈良県の女性の就労率はワースト1。20代30代の女性の就労が悪いから対策としては保育所などを充実させることが必要。と的確です。コマツの管理職の女性は子供を2人以上産んでおり仕事と家庭の両立が出来ないことはない。ただ東京本社と地方の支社では出生率に違いがあり東京一極集中は施設を作るには無理がある主張されていました。 建設機械が盗まれる事件があってからコマツでは全てに場所を伝える装置をつけたので世界中のどこに小松の機械があるかすぐわかるそうです。またスウェーデンでは材木の太さや長さの指定された注文が来ると機械が木を掴んだだけで太さが認知でき、スー皮をはいで枝打ちをして切り出せる仕組みになっているそうです。とても興味を持ちました。世界が人口増の食糧危機になっていく中で日本の1次産業を大切にしないといけないというのはその通りだと思います いろいろ面白く参考させていただきたいこともたくさんありましたが、原発をなくしてしまつたら跡の時代になぜなくしたか後悔することになるという点は気になったので。終わってから会長にご挨拶させていただき不破さんの「科学の目で原発災害を考える」をまだご覧になっていなかったらぜひお読みくださいと渡し、受け取っていただくことが出来ました。 ●帰りに奥村記念館にはじめて入りました。免震構造の説明を聞き、震度6の体験をさせていただきました。国立博物館の展示物のしたにはみなこの免震構造がされていていざと言うときでゆれがほとんど感じない構造になっているそうです。 	 <p>小鹿のバンビがかわいいよ</p>  <p>雨の新公会堂も素敵です</p>  <p>授賞式</p>
6/19	日		

		<p>●家庭婦人バレーボール大会西部ブロック春季交流大会の開会式が広陵町体育館で開かれました。ご挨拶をさせていただきました 体育館を見ていたら四ツ倉高校の体育館の避難されている方のことを思い出して原発さえなければと言われていたこと、日々の便利な生活に慣れてきましたが、見直しながら処理方法が確立されていない原発をやめて自然エネルギーに転換をしていきたいと思うと決意表明。日ごろスポーツをされていることで皆さん輝いていました</p> <p>●京都の孫のピアノの発表会を見に行ってきました。みんなよくがんばっていました。ピアノの椅子に届かないような小さな男の子がよじ登って一生懸命に引いてくれました最後のお辞儀もまたかわいい。一人一人個性的で楽しく聞かせていただきました</p> <p>●上牧民報原稿</p>	 <p>ハナちゃんもがんばりました</p>  <p>もちちゃん、きらきらぼしを弾きました</p>
6/18	土	<p>●磐田北高校関西支部同窓会が京都都ホテルで行われました 同窓会なので年齢も幅広いのですが、お元気なお顔が見られるとうれしくなります 今回は会長さんが磐田から来てくださいました。うなぎパイのお土産をいただきました もともと女子高だったのですが途中から男女共学に今では男子生徒が4割とか 会話も懐かしい遠州弁が、 「最近目がとろくなってきて」「そこのとお、かついて」「チャットチャット」「クロのどって」 目が見えにくいこと、ドアを閉めること、急いで急いで 隅にあるものという意味です 「ふるさとは浜岡原発があり、心配です。自然エネルギーの転換をしていきたい」と自己紹介で話したら「ぜひお願いします」と言われました。 会長さんは元教師、教員をされている方は南高の卒業生が多いようですが、そこで言われるのは北高卒業生はそれぞれ個性的で人生を楽しみ過ごしているといわれるそうです 自分では気付かないのですが、女子高だったため校則や、礼儀など厳しい面もありましたが自由だったような気もします。 来年は兵庫。楽しみです</p> <p>●後援会で予定していた蛍狩りが雨で中止となりました</p>	 <p>同窓会記念写真</p>
6/17	金	<p>●今朝は5時に目が覚めて、部屋のかたづけをしました</p> <p>●震災ボランティアのピラを見た方からまだいけますかと電話をいただきました。10名のところ現在9名とのこと。申し込み用紙を送ってもらうことになりました</p> <p>●上牧町の石丸議員と訪問の予定で、石丸さんが文教厚生委員会委員長のため役場で終わるのを待っていました 上牧は東議員が議長です。町長にきちんと挨拶をしていなかったためご挨拶させていただきました。この間県下の自然エネルギーを調べていたら上牧は3つの小学校すべてに太陽光発電が設置されていました。そのことを町長に話したら、うちの町で何が出来るか考えることも必要。原発は反対ではないが計画的に変えていくべきではないかとのご意見でした。 庁舎の耐震診断や、いかに人命を守る町づくりを考えなくてはいけないなど、意見交換させていただきました。 不破さんのパンフレットを渡しました</p> <p>生活相談 生活保護費が削られた件で調査したことに対して、現状はまったく変わっていませんのでお役に立てなくてと恐縮したら、あそこまで調べてくれて得心しましたとお礼の電話をいただきました。</p> <p>●放射性廃棄物問題で連絡をいただきました。よく勉強されていてとても熱心です。放射能測定器を購入されているそうです。焼却炉のバグフィルター問題では、放射性プンプはとても細かくそれを通さないほどのバグフィルターなら焼却炉の煙が出なくなるとの意見、なるほどと思いました。19日に災害廃棄物安全評価検討会が国で開かれるそうです</p> <p>●下水道事業を進めるに当たっての合理化特別法に関連して問い合わせがあり調査しました。下水道事業導入にあたり仕事なくなることに對して職種の転換などを進める計画を。町と業者との間で決め、県はその保障金額の妥当性などを評価して国に上げ財務省はそれに対する課税はしないと言うことで平成18年2月28日官報でも報告されていましたがところが合意をしたはずの町と、業者との間でこれでは納得できないと言うことで、その保障は執行せず5年間の計画見直しが今年度になるそうです。計画が予定通りではない場合計画の変更や取り消しの書類はないかと聞きましたが、計画の届出だけのことです平成17、18年ごろ計画を出したところが多いとのことちょうど今が見直しの時期ですもう少し調査の必要がありそうです。</p> <p>●県議団会議</p> <p>生活相談 交通事故で当て逃げされていたのが、看板から目撃情報が寄せられて、相手が見つかったとのこと。よかったです</p>	 <p>子供の絵本を孫が一生懸命よんでいます 生命力があります</p>
6/16	木	<p>●王寺民報原稿</p> <p>●山村さちほ県議、幡野美智子王寺町議とともに西和広域消防を訪問。 昭和52年に王寺、河合、上牧、三郷、平群、斑鳩、安堵の7町でスタート。もともと救急体制から始まった組合だったと言うことです。一緒になってこれまで常備消防がなかったものが消防をもてるようになったことで大変よかったですと言っていました 広域になると給与関係や全体の電話の受付など1本化できその分がもっと現場に人を回せるので、住民サービスの向上になるとのこと。ここも定数に対する人員は不足です。火災の発生件数は少ないのですが救急は年間5000件を超えています。立地上、交通事故の搬送が多いそうです。広域の人事異動などは、不便になる面と、国の法律にもとづい</p>	 <p>めだかが卵を産んでいました</p>

		<p>て全国的に検討が進んでいます、一本化した場合の設備面での財政支援などまだ明らかではありません。</p> <p>●河合町馬場町議と訪問。83歳のお母さんがめだかを大切に飼っていて卵を別の水槽に移していました。ひ孫が来ると喜んでかき回すんですとうれしそうでした</p> <p>5件訪問、1件はお留守でした 昨日の特別委員会の様子がテレビで流れ、昨日テレビに映っていましたねとメディアの力の大きいことを感じます。 原発からの撤退を求める署名を全員にさせていただきました。選挙のお礼と時局講演会のお誘い、パンフレット4部</p> <p>メールにて時局講演会のお知らせ2件</p>	 <p>訪問先で家で咲いていた花しょうぶをいただきました</p>
6/15	水 ☀️	<p>●五位堂駅前早朝宣伝、八尾議員と 共産党が発表した「原発から自然エネルギーの転換を」の提言がわかりやすく、その内容を宣伝しました</p> <p>●歯医者に行ってきました。どうも味覚がおかしくて口の中が塩辛いような気がするのですが、歯周病の関係かもしれないと行きましたが、あまり問題はなさそうです。きれいにお掃除してもらいました。口の中がすっきりします</p> <p>●県議会広域行政調査特別委員会 が開かれました。委員会室の中にはマスコミやテレビカメラが勢ぞろい。大いに注目です。 委員が全員発言、関西広域連合に対するさまざまな意見が出てきました。私は副委員長と言うことで委員の発言が終わってからだったのであまり多くの意見はいえませんでした。が、今回の震災で関西広域連合が被災地域を決めて支援したと言うことで、県は3月11日にさまざまな部隊を送っていて遜色がないと言う説明資料を出してきました。 昨日消防組合で聞いた消防庁の命令で消防が動くと言う話を紹介して、広域連合の場合、消防庁が広域連合に指令を出し広域連合から県にどこに行くのかの指示を出すのか、その関係について質問、県はその場ではわからないとの答えでしたが、後から報告に来て、消防庁の命令で消防はどこに行くかの命令を受けることになるため、広域連合に入っているいないにかかわらずどこに行くかは決められる。ただしそれ以外のボランティアなどの支援に対して広域連合がどこの県はどこの地域と決めて活動していると言うことでした また県内の広域行政の説明ではこれまでサービス提供側の考えですすめていたがサービスを受ける立場でどのような広域行政が必要かを考えるなら方式をすすめたいとの説明があり、その考え方については評価しておきました。 今回の震災救援については現地からの要請に答えると言うのが県の考えですが、現地在住者の要望をつかんでいることが前提であり、福島県いわき市に炊き出しの支援に行つて2箇所の避難所に行ったが同じ市内であってもそれぞれニーズが違っている。住民のニーズにこたえるにはどのような広域行政のあり方が必要かそのような視点でこの委員会にかかわっていきたくて意見を述べておきました</p> <p>●下水道汚泥に高濃度の放射性物質が確認され、被災地域だけでなく大阪でも確認されたと言うニュースを受け県の下水道課に実態を問い合わせ。県は調査を行っていないことが判明。調査を要望しておきました。課としても調査を考えていたとのこと</p> <p>●JR西日本から畠田駅のトイレの問題でどのように返答したらよいかという電話がありました。文章回答が届く予定です。</p> <p>●被災地の瓦礫の処分について市町村の焼却場の処理能力を県が聞いている。放射能に汚染した瓦礫だったらやめさせるべきと言う要望書をいただきました 県の担当課に問い合わせ。国のほうから焼却施設のゆとりについて4月ごろ調査があったがそれだけで、汚染した瓦礫などは県外に出さないことになっている。そのような心配はないと思うとの意見でした、放射能は目に見えないだけに深刻です</p> <p>●中南和地区常任会議</p>	
6/14	火 ☀️	<p>●イタリアの国民投票で原発廃止が決定しました。日本も自然エネルギーへの転換を真剣に考えるときです</p> <p>●香芝、広陵広域消防にいつお話を伺いました。 香芝の芦高議員、池田栄子議員も一緒でした。香芝市は消防委員会を廃止する議案がかけられているそうです。平成11年から1度も開いていないそうです。 2自治体が一緒になっているのメリットは、当時広陵は常時消防がなく救急だけ、香芝は両方があり一緒になることで両方に消防、救急の体制が取れるようになったそうです。また人口規模としても適正、現在消防署の仕事の多くは救急出動になっています、定数120人に対して103人、10名が消防学校に入校中。人数が大いに越したことはないが実体としては回っているそうです 今回震災救援で消防庁からの出動命令を受け緊急援助隊で3次、100人が支援に入ったとか。大変な作業の中メンタルのような問題は内科と聞きましたら、よく話を聞くことにしていると聞かれました 救急は昨年度3500件の出動、月平均1500件。このエリアでは老人施設が増えているためそこからの要請による出動が増えているようです。搬送困難事例は、精神、アルコール、重篤状態の人などです。 救命救急士が24名、認定救命救急士が6名、認定を取るには器官挿管を30例一定期間に行う必要があり協力してもらえる医師、それを説明して受け入れてもらえる患者や家族への説明など大変の努力をしないと認めてもらえないとのこと 救急車を見せていただきました。最も受け入れに手間取ったのが42回断られた事例があったそうです。珍しい病気の方だったとか受け入れまで4～5時間かかったそうです</p>	  <p>救急車内を見せていただきました 狭いスペースに必要な機材がぎっしりです</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ●午後から山村県議と竹森樫原市議員と中和広域消防に行ってきました 62年に高田、御所、樫原、高市郡が入って出来た組合です、24万人人口、奈良市の消防に次ぐ規模になっています、職員297人、定数310人。大きいほうで設備面のメリットがあるとのこと。葛城市は救急車が1台しかないのでは出動が重なりと要請を受けて組合から応援をしているそうです 広範囲になると災害時に職員が職場にこれなくなるのではないかと伺いましたが、大阪のほうが大変三重県から通っている人もいて、現在は通勤が可能であることを条件にしている、平均年齢が38歳。団塊の世代が退職してきて若返りが進んでいるそうです 大変なお仕事ですねと伺いましたら1番大変な思いをするのは上司の命令で部下が命を落としたり同僚が目の前でなくなったりすることと言っていました メンタルヘルスは奈良県は信貴山病院が担当になっているが神戸と東京に心のヘルスセンターがあり電話での相談や、講習会などにも来てもらったことがあったそうです 4自治体が一緒になるときは給与は平均以下の水準に合わせたそうです 広域になったときの土地勘が問題にならないかと聞くとカーナビと無線で行くので問題はないと言っていました、カーナビでとんでもないところに行った経験がある私としては大丈夫かなと思いました 救急搬送では昨年11回以上搬送先が決まらなかったケースが180回もあったそうです 救命救急士39名、現場でやっているのが32名、現在病院実習が2名 全体で34名 薬剤投与できるのが37名 器官挿管が9名。認定救命救急士を取得するのに一人200万円くらいかかるそうです 車の買い替え時の補助は消防庁と協力協定を結んだ場合に補助があるとのことですが大災害のときはそちらの出動が優先されることになりそうです 28年5月に無線のデジタル化が行われます。それに変更する費用がこの組合だけでも5億円くらいかかるようです。それを考えると全県1本でしたほうが費用面では効率がいいのではないかと思います周波を何回線にするかによってその費用にも違いがあるとのこと。またの重なるエリアでは無線の声が入らないなど問題があり周波、実際やってみないとわからず問題も多いとか 上からの全県1組織が政策誘導で進んでいる感じを受けましたが現場の人の意見などもっと聞く必要があると感じました ●不破さんのパンフレット2冊 	 <p>山村議員と中和広域に行ってきました はしご車40メートルまで届きます</p>
6/13	月 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●隈病院に定期健診に行ってきました。患者さんがいっぱいです。今回も特に変化なしとのこと。甲状腺は放射能のヨウ素を吸収しやすいと聞いていたので、福島に行ってきたと先生に尋ねたら問題ありません。特に注意することはありませんまた6か月後に来てくださいとのこと。一安心です ●帰りにブッダの映画を見て帰ってきました。 ●電車で久々の遠出でしたが、駅のホームでホームから外に出た場合に赤外線電波で一定の場所から外には出られない装置を見つけました ●地区委員会総会 	 <p>ホームの危険防止柵</p>
6/12	日 ☁️	<ul style="list-style-type: none"> ●町内会一斉清掃 天気予報は雨でしたが曇りでお掃除日和となりました。昨日降った雨のため草も引きやすかったです ●東大阪文化の集い 東大阪の府立図書館のコンサートホールで開かれました。コーラスで発声の指導に来ていただいている南先生のソプラノの独唱が行われました 人間の声とはおもえない美しい透き通るような声を聞かせていただきました。練習したらあんな声が出るようになるかな？ 実行委員長の鈴木良先生が挨拶で、15周年を迎えたコンサート。はじめるときは東大阪在住の文化人がこんないいことで市民の人に文化を楽しんでいただきたいと始めた。これに参加した中学生が東大阪にずっと住みたいとなりましたと感想を書いてくれた。これが私たちの願いです。と ●ロビーでは布施北高校の子供たちがはっぴを着てデュアルシステムの紹介をしていました 学校と企業や施設が連携して、週1日企業・施設に通って実習することを正規の学習としておこなう「デュアルシステム」を採用している。このデュアルシステムは、普通科高校としては日本で唯一の導入となっている。デュアルシステムでは、ものづくりの現場での実習、商店等での販売実習、幼稚園・保育所・福祉施設での実習などがおこなわれている。このおかげで就職100%、入学希望者も急増しているそうです。環状線の下道路に森を作る計画の進行中。なんだかわくわくしました。 	 <p>高速道路の下に森を作る計画です</p>  <p>布施北高校の生徒さん、一所懸命説明してくれました</p>
6/11	土 🏠	<ul style="list-style-type: none"> ●赤旗の集金 ●コーラス「町」、「君をのせて」をうたいました ●お見舞い ●県委員会総会 ●訪問1件 給食問題 ●今日で震災からちょうど3ヶ月、救援ボランティアから帰ってきて気になっていたことを、いわきにオルグで派遣されている玉井さんにメールを送りました 四倉高校体育館の仮設トイレまで100メートルくらい離れていますが段差がありトイレの照明もありません。杖をついていたおばあさんに夜中大変ですと声をかけたときに、「様式を作ってもらったので楽になりました」と言っていました、「電気がないので」と言いにくそうに言っていたのがずっと気になっていました。これから雨の時期、傘に杖に懐中電灯、滑ってころんだら、今でも不自由な生活がもっと大変になってしまいます トイレの電気、水道は体育館お足洗い場を炊事に使っていますが、流し台があればかみ込みなくても水が使えます、などなど気づいたことを送りました。1日も早く義援金を届けてほしいと思います。 ●18日の時局演説会のお誘い 	 <p>おともだち</p>  <p>ロボット</p>

6/10	金	☁️	<ul style="list-style-type: none"> ●奈良県安全歩行空間整備方針の説明を聞きました バリアフリーや通学路の安全対策、ベンチをおくなど日常寄せられる声の計画に反映されています。これらをどのように具体化していくのかが、課題です。 ●県議団会議 久しぶりに5人がそろいました。初度委員会が終わりましたが、これまで初度は説明を聞き置くだけと言う委員会でしたが、共産党が質問をしていく中でほかの議員も質問を行い変わってきています。 ●争議を闘う労働組合からの要請がありました。 ●生活相談、2件 年金 生活保護について 2つの相談に共通するのは制度をよく知らないと言うことです。社会保障改革を言うのならまず今の制度がどうなっていて何が問題かを国民が理解すること、それをせずに、税と社会保障の一体化などといったも話になりません 国の説明責任、それも一方的に伝えるだけでなく誰でもが理解できる制度にすることで 	 <p>労働争議の申し入れ</p>
6/9	木	☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●福島の写真をやっとホームページに掲載できました ●奈良県商工団体連合会が主催した住宅リフォーム助成制度の学習会に参加しました 県のまちづくり住宅課から3人で出前講座に来ていただきました 丁寧にわかりやすい説明を聞かせていただきました 現在の申請が22年度分で7件、23年度分で6件だと言うことです。今年度は1億円の予算が組まれ800戸のリフォームを目指しています。詳しいことは相談してくださいとのこと 県に毎日問い合わせが殺到しているそうです。運動で勝ち取り、議会で取り上げて実現できたものです。大いに活用して中小業者の仕事おこしにつなげたいものです 	 <p>住宅リフォーム学習会、会場いっぱいでした</p>
6/8	水	☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●五位堂 早朝宣伝 八尾春雄議員と ●事務所移転に当たって地元にご挨拶 ●生活相談 生活保護が減額された問題、年金がまとめて入ってきている問題の調査を依頼しました。社会保険に調査にお願いいただき、過去の掛け金が年金に反映されていないことがわかりまとめた支給が行われたとのこと、ご本人はいつもより年金が多く入ってきたので日ごろ我慢していたものを購入してすでに使ってしまった。 後から判明して収入認定され、現在毎月分割で減額。そのお金ではとても生活がやっていけない。福祉事務所は入ったときに申し出がなかったということです。 実際には保護基準以下の生活を強いられています 生活保護を受け始めたのが3年前からです。それ以前に本来支給される年金があったのまで収入認定の対象になるのでしょうか。 ●中南和地区委員会総会 福島の救援活動の報告をさせていただきました 	
6/7	火	☁️	<ul style="list-style-type: none"> ●初めての経済労働委員会が開かれました 4点について質問 1は、東日本大震災で福島県藤沼ダムが決壊して下流の住民8人が亡くなりました ダム基準が出来る以前のダムで、奈良県も大迫ダム、津風呂ダムが該当するため、農水省に安全点検を行うよう申し入れるようにと延べ、県は申し入れて安全対策を進めることを約束しました 2は、奈良県の新卒者の就職問題で、高校とハローワークとの連携が取れていますが、大学とは学校によってまちまちで、県がかかわって大学側とはローワークとの連携を強化して就職に結びつくよう支援することを求めました 奈良県は大学新卒者の就職率が昨年84.1%と全国平均と比べても低くなっており連携を進めるよう改善を図っていくことを約束 3は、住宅リフォームに県産材を使った場合補助が出るようになりましたが、一般には県産材は高くつくと言うイメージが強くと舞台的にPRすべきではないかと質問 県は6畳をフローリングと1メートルくらいのかべで県産材を使うと補助金が15000円満額が出るかと答弁。私はリフォームを希望する人がどれくらいの費用で出来るか具体的に写真なども使って行うべきではないかと、意見を述べておきました 4は、エネルギー問題で、原発事故があり、新しいエネルギーが求められている。ところが県の組織では環境に関することは暮らし創造部、木質バイオマスは農林部とエネルギーを総まとめするところがない。夏の電力不足は県下にも影響が出る。県としてもエネルギー担当の部署をおくべきではないかと 産業雇用振興部長は、検討させていただくと回答 ●ホームページの更新の仕方の特訓を受けました 	
6/6	月	☁️	<ul style="list-style-type: none"> ●震災支援のホームページの日記 ●明日の委員会についての打ち合わせ 生活相談 精神科の医療について 生活相談 NPOのテレビの受信料の減免について。社会福祉法人が減免されるのに同じ公益法人のNPO法人に減免がないのはおかしいのではないか ●通夜に参列 先日ご挨拶したばかりでした 心からご冥福をお祈りいたします 	
6/5	日	☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●7日に文教委員会、経済労働委員会があるため、私と宮本議員は一足先にかえることになり、車3台朝8時に福島を出発して一路ならに。車に乗せてもらっていただけでしたが、運転してくれた皆様に感謝です。 よる8時30分後と無事到着。今日の新聞赤旗に奈良県委員会の救援活動が紹介されて 	

私が避難所で食事を配っていた写真が出ていました
これから暑くなります、体育館の生活がどうなっていくのか心配です。

●自民、民主の大連立のうごき、9月の日米首脳会談までに菅総理をおろしたいようす。原発からの撤退を求める運動を大きく広げることが必要です

●早朝に浜どおりまで行ってきました。市内は道がところどころ段差があるなどして建物のつなぎ目などが崩れるなどはありましたが外見はほとんど被災状況は感じませんが浜どおりの海岸沿いは壊滅でした。ここでも1本奥の通りでは普通で、ほんの少しのことで被害の格差が出ています



●事務所に戻り、平体育館と、四倉高校体育館に分かれて出発。平体育館は宿舎の近くで150人が避難、四倉は離れていて被災地に近く50人ほどが避難と聞いていました
県議団グループは四倉行きに。ここは高校の体育館で当時は1300人が避難されていたそうですが、現在は小さいほうの体育館に57人が避難、行ったときはほとんどの方が家探し家のかたづけ、仕事探しなどに出かけていてお年寄りか子供しか残っていませんでした。長崎市の職員が4人一週間交代で応援にいられていました
体育館の中は腰くらいの高さのダンボールで区切られ、ここで3ヶ月近く生活しているとは大変です。靴箱もダンボールで玄関に作られていましたが、とても全員分はありません。公衆電話、健康管理コーナー、テレビも1台ありましたが、消えたまま。ラジオの音もなく、さまざまな情報や励ましの番組など一番困難な人に届いていないと実感
日本共産党のなまえのはいったTシャツと帽子をかぶってエプロンをつけて炊き出しの準備
皆さんから集めて持って行った支援物資下着やタオルも届けてきました。この体育館は物がいっぱいと言う感じでしたが平ら体育館のところで配布したら行列が出来てすぐなくなったと聞きました



●筑前煮と三輪そうめんを準備。昼はもっと人が減ってしまい肌寒い簡易にナリ、一人一人にそうめんは冷たいものか温かいものか聞いて出してきました
高校生がクラブ活動に来ていて太田議員と声をかけに行きました。「奈良からそうめん持って炊き出しにきたんだけど、避難所の人々が留守で、そうめん食べに来てくれない」とさそうと。ありがとうございます、後から行きますと元気の返事
若者がきてくれて活気づきました。三輪そうめんのことをPR。最後には三輪そうめんご馳



走様でした。と名前を覚えてくれました

●高橋千鶴子参議院議員と山下芳樹参議院議員が岩手の宮川県議などと慰問に来て皆さんの声を聞きにこられました。50代くらいの男性が「ほかのとはほとんどこねえ」またある人は「国会議員がここに来てみて。あんなことしている場合か」と怒りていっぱい

「義援金は配られたんですか」と聞くと「そんなもの1円も来ていない」20キロ30キロと云ってがここは32キロ。夜間照明もつけてなかったんで自分がつけた、洗濯機も2台しかなくもう1台あるのに排水がどうか、こうとかいってほったらかし

●お年寄りが杖を突いてトイレから帰ってきました。体育館から150メートルくらい離れたところに仮説トイレが並んでいます。体育館から行くには段差もあるところです。夜間大変ですねと声をかけると、洋式を作ってもらったのでたすかります。もう少し近いとありがたいが、電気がないので海中電灯を持っています

6/4 土



母がつくれたにわですこわさないでくださいの看板



6/3 金



●4時30起床、6時に5台の車で救援物資と炊き出しの道具を積んで奈良県委員会を出発。25名で福島県いわき市に向かいました。先方の社会福祉協議会からの要請を受けての救援のための車の高速代金が無料です。

千葉県を過ぎたあたりから屋根にブルーシートをかけたところが所々に見えてきました
途中放射能の高いところを通ると言うことで車のエアコンも外部からの空気が入らないようにして窓を閉めて通過。途中で選抜で支援に行った上牧のKさんから、お風呂屋さんとおいしいラーメン屋さん情報が入りました。現地で聞くとKさんは保育所の支援にハイって大活躍だったそうです。

夕方到着。長谷部県会議員の事務所が救援ボランティアの対策本部になっていました



支援車両証明

これまでも近畿を中心に各県からのボランティアが来てっていますが25名まとまってきたのは、はじめてのこと。夕食は地元の方が手作りの卵どんぶりをご馳走になりました。食後、みんなで明日の炊き出し準備。男性はビューラーでジャガイモニンジンなどの皮むき

女性は包丁でカット、避難場所が2会場に分かれるためすぐに持っていけるように配分。みんなでやると大変な作業も早く出来ました。

夜近くの銭湯に行きました。入り口のところが地震で地割れしていました。92歳のおばあさんとその娘さんが来ていて、「大変でしたね。」と声をかけると、92歳の方は阪神大震災で福島も娘さんのところに来たらまた大災害。「家の中の食器がめちゃくちゃで何度も地震があるのでかたずける気がしません、あの世に行ったら土産話がたくさん出来ました。」と言われていました。風呂屋さんの海水風呂というのも空っぽでした。

夜は長谷部事務所を持ってきた物資のダンボールに囲まれて床に銀色のシートの上に寝袋を敷いて毛布をかけて寝ました。寝る前に山村議員ともし地震が着たらダンボールの下敷きになりそうだからと積み上げた箱を下ろして安全体制に。それが正解で夜中の1時に震度5の地震。びっくりして飛び起きましたが、余震がくるかと心配していましたが知らぬ間にぐっすり。どこでも寝られるのはこんなときに役立ちます



黒い車で行きました



途中富士山が



復興救援センター
物資流通センター
長谷部県議の事務所です



もって行った救援物資



床に寝袋を引いて寝ました

6/2

木



●明日から福島県いわき市に救援ボランティアに行くため、中南和地区で、救援活動募金と原発の廃止を求める署名をよびかけて実施しました。

●エコール真美には香芝広陵の共産党の支部合同で10名が参加してくれました。山田美津代議員、池田栄子議員、芦高省吾議員も参加。
小さい子供がお金を握り締めて募金箱に入れてくれました。中には1万円札もいれてくれた人もいて盛況でした。

●王寺駅でも実施。石丸典子議員が参加してくれました。
原発問題では自然エネルギーに転換すべきと多くの人が感じています。

●国会では管内閣の不信任案が否決となりました。共産党は昨日の党首討論で自民党の谷垣氏に強い委員長が菅さんを辞めさせた後との具体的ビジョンを持ち合わせているのかとの問いに具体的には考えていないとの見解を聞き、政争に加担する場合にはないと立場で棄権と言う態度を取りましたが、こうした動きも今回の結果に何らかの影響を与えたのだと思います。

●明日からの準備

6/1

水



●五位堂駅早朝宣伝 八尾議員と行いました
●10時に事務所に行ったら、ご近所の方が来ていろいろな話を聞かせていただきました。少しずつ、気軽によっていただけるようになったらいいと思います。
●箸尾事務所開設の挨拶に回りました。すでにご存知の方もいましたが、新興住宅もあまったく始めての方もおりました。

●広陵町役場、年金問題で相談。過去の制度の状況があるので調査を約束してくれました。

●王寺町選挙のお礼のご挨拶
赤旗のお勧め 残念ながらお留守でした

●産業活性化プラザ訪問、奈良県の企業が元気だと言うお話を伺いました。ものづくりではシリコンのスライスカットの機械など受注だけでも年間売り上げに近い受注がきているとのこと。催しや学習会などがあれば連絡いただくようお願いしてきました。

●全県活動者会議、奈良文化会館で中井作太郎氏のお話を聞きました。本当は市田さんが来る予定でしたが、国会が管内閣不信任の動きの中で離れられない状況です。中井さんの話はとても分かり安いものでした。昨日沖縄の離島の地区委員会で入党者を迎え全国全ての地区委員会で入党者を迎えました。これは20年ぶりのことだそうです。

愛知県の南知多委員会でも今度の選挙で4人が落選して、拡大どころではなかったそうです。みんなで議論して選挙で協力してくれた人に声をかけたら入党してくれたとのこと。応援した人は残念な結果に自分のアナウンスが悪かったのではないかと、など心を痛めておられたようです。入党の呼びかけにすぐに応じてくれたとのことでした。

震災で共産党で6億6千万円が集まってきているそうです。漁協を訪問して義援金2,000

万円を目録で渡したら、これまで政党にお金を出すことはあってももらうのは初めてだと驚かれたそうです。また1次支給だけでなく2次も義援金の支給を全て直接届けて喜ばれています。

これまで漁協も自民党の牙城だったそうです。民青同盟が呼びかけた震災ボランティアも大活躍。FM放送などで共産党のボランティアが応援に生きていると報道されているそうです。また共産党の復興支援計画は大好評です。それは全て現地での聞き取りを行い、その言葉で計画を策定して、被災者の方の気持ちにぴったりとのこと。

栄村には人口2000人で党員が40人。日ごろからきめ細かなつながりのある地域づくりを行ってきました。今回大災害になっても一人の死者を出さなかったのが、新聞に報道されていますが、災害は同じように来てもその被害の状況や復興の点で党の組織の強いところとそうでないところでは差が出てきているとのことです。私も発言させていただきました。5000人の党を奈良県で実現できたら革新県政に変えられると思います。
なせばなる、なさねばならぬ何事も。でがんばります。

[ページトップへ](#)

おもちゃ箱



● [生活相談](#)

6月のアルバム [=今井県会議員](#)
ム [=](#)